

町長の行政報告

(令和5年第4回一宮町議会定例会)

一 宮 町

《はじめに》

皆さん、おはようございます。

本日ここに、令和5年第4回一宮町議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様方におかれましては、大変お忙しい中ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

本定例会では、令和4年度の決算認定や条例の制定案など合計14件の案件をご審議いただきますが、開会に先立ちまして、町政運営の概況をご報告申し上げます。

《総務課》

はじめに、総務課所管の業務です。

町へご寄付いただきました旧プラチナシニアホーム一宮の今後の利活用について、民間業者による事業提案を5月31日から8月18日まで募集したところ、2社のご応募がありました。

書類審査及び9月22日にプレゼンテーション審査を行った結果、住宅型有料老人ホームの開設をご提案いただいた、茂原市で運営実績をもつ「株式会社ハッピーヘルス」が優先交渉権者となりました。年明けに地域住民への説明会を実施し、その後契約を締結する予定です。

今後、高齢者の方々が安心して暮らせるよう本施設を有効活用していただくとともに、雇用の創出、福祉の増進等、地域の活性化に結びついていくことを期待しております。

次に防災の関係です。

先の9月24日（日）に、津波避難訓練を実施しました。

当日は、町民の皆様が、避難の経路や所要時間を確認することで、適切な避難を行えるようにすることを目的とし、消防団や自主防災会、地元区、アマチュア無線クラブ、津波避難施設の方々など多くのご協力を得て、861名の町民の方にご参加いただきました。

また、津波避難訓練後、防災の意義、大切な人を守ることを訴えた防災啓発映画「いつか君の花明かりには」の上映と小川光一監督の講演をおこないました。

訓練にご協力をいただきました関係者の皆様、そして、ご参加いただきました町民の皆様には、あらためて感謝申し上げます。

《企画広報課》

続きまして、企画広報課所管の業務についてであります。

「ふるさと応援事業」についてですが、11月より新たなポータルサイトとして「ふるなび」をスタートさせ、合計四つのポータルサイトと間口を拡大いたしました。また、更に今回一つのポータルサイトを追加するための補正予算案を本議会へ上程いたしましたので、ご審議の程、宜しく願いいたします。

引続き、ふるさと納税のポータルサイトの拡充と魅力的な返礼品の発掘に取り組んで参ります。

《福祉健康課》

続きまして、福祉健康課の所管業務についてであります。

はじめに、新型コロナウイルス感染症の状況です。

県から発表される定点医療機関当たりの患者報告数によると、県全体での状況は、5類移行後のピークとなった9月3日時点での報告数28.68人と比べ、現在は1割未満の報告数（11月26日時点：2.04人）となっており、小康状態が保たれています。

なお、長生保健所管内も同様の状況であり、11月26日時点の報告数は2.43人でありました。

また、ワクチン接種につきましては、11月末時点で、町の皆さまの総接種回数は4万2,600回を越えており、10,774人の皆さまが接種をお受けになりました。

現在は、令和5年度末を接種期間とした「初回接種」と「令和5年秋開始接種」に取り組んでおり、いずれも、医療機関で行う個別接種方式を進めているところです。

なお、令和6年度からのワクチン接種につきましては、予防接種法に基づく「定期接種」として位置付けられ、65歳以上の皆さまを中心に、季節性インフルエンザワクチンと同様に進める予定となっております。

次に、福祉事業の関係です。

地方創生臨時交付金を活用した物価高騰対策として、本年6月議会で予算措置をした、住民税非課税世帯に対する1世帯3万円の給付事業ではありますが、10月末日に受付けを終了し、1,307世帯の皆さまに給付を実施しました。

一方で、11月2日に閣議決定された「デフレ完全脱却のための総合経済対策」には、「低所得世帯に対する1世帯7万円の追加支援」が盛り込まれました。

これを受け、市町村においては、年内の予算化に努めることが求められており、町としましては、本定例会の補正予算案に所要額を計上しましたので、よろしくご審議くださるよう、お願い申し上げます。

次に、今年度末に計画期間が終了となる「一宮町障害福祉計画」及び「一宮町障害児福祉計画」ではありますが、次期計画の策定に向けて、11月29日に「第1回一宮町障害者施策推進協議会」を開催しました。

この後、素案に対するご意見を、パブリックコメントで募集するほか、町の障害者施策推進協議会や長生郡市総合支援協議会からのご意見を踏まえ、実効性のある計画を策定して参ります。

次に、介護保険事業の関係です。

令和6年度を始期とする「第9期介護保険事業計画」の策定につきましては、今後の高齢化率や、在宅・施設でのサービス給付費の推移などを見込み、65歳以上の皆さまにご負担をいただく介護保険料の試算段階に入りました。

この後、令和6年1月には、令和6年度から令和8年度までの介護保険料について、一宮町高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画作成委員の皆さまにご協議いただき、その後の3月議会では「介護保険条例の一部改正案」を提案したいと考えております。

議員の皆さまには、よろしくご審議くださるよう、お願い申し上げます。

《子育て支援課》

続きまして、子育て支援課所管の業務についてであります。

まず保育所関係についてですが、11月10日に締め切りました、町内保育所・認定こども園の令和6年度入所入園1次申込み受付状況を、在園児数を含めてご報告いたします。町内4ヶ所の保育部全体の定員380人に対して325人の申込みがございました。しかし、入所希望施設及び年齢別のクラスによっては、定員超過となっているため、今後入所調整を行い、2月上旬に申込み者に結果を通知する予定です。

次に学童保育についてですが、11月17日に締め切りました令和6年度の入所申込みは、昨年度より24人多い、190人からのお申し込みをいただきました。

今後、審査・調整を行い2月中旬までに、申込み者に結果を通知する予定です。

また、今月には、子育て支援の方向性を定める『第3期子ども・子育て支援事業計画』を来年度策定するためのアンケート調査を実施いたします。対象は、10月1日現在、小学生以下の子供を有する約730世帯になります。

現在、アンケートの郵送に向けて準備を進めている所ではありますが、今後の子育て支援に取り組むための重要な調査となりますので、ご協力をお願いいたします。

《産業観光課》

続きまして、産業観光課所管の業務についてであります。

まず農業関係についてです。

第42回「一宮町農林商工祭」を11月3日に、4年ぶりに開催いたしました。町内店舗をはじめ、合計36団体の出店等があり、出演団体の創意工夫を凝らしたイベントや、サンマ、野菜などの特売も行われ、会場は大いに盛り上がり、コロナ禍前を超える約2,500人の方にご来場いただきました。

次に、長生地域の農業を総合的に支援する長生農業独立支援センタ

一についてですが、今年に入り、これまで4名の方が新規就農者として就農しております。さらに、トマト、梨、ネギの各栽培品目を希望する3名の方々が新規就農に向けて研修等を行っております。今後も新規就農者の確保及び支援に向け、農業人フェアや就農相談イベントへの参加、さらには、農業見学・体験バスツアーなどを開催し、安定的な営農定着を目指し、長生農業独立支援センターと協力して参ります。

続きまして商工関係です。9月27日から販売が開始された「プレミアム付き商品券」は、大変多くの皆様に購入いただき販売期間が終了いたしました。使用期限は来年1月15日までとなっておりますので、引き続き利用促進に向けた周知活動に努めて参ります。

次に観光関係についてですが、10月8日に「第10回九十九里トライアスロン」を実施しました。今年は、約2,000名の申し込みがあり、2023年中の大会において日本最大のトライアスロン大会となりました。九十九里有料道路及び一宮海岸周辺を会場としてレースを行い、多くの地域住民の方にもボランティアとしてご参加をいただきました。フィニッシュ会場においては多くの選手から、ボランティアの心温まる声援に励まされたと、感謝の声をいただきました。また、昨年同様、参加者に対し、町内加盟店で利用できる1,000円クーポン券を配布したところ511名の利用があり、改めてこの大会がもたらす経済効果を実感いたしました。今回も安全対策に万全を期し臨んだ結果、大きな事故もなく、大会を終えることができました。今後も町民及び全国の参加者に愛される大会になるよう、大会実行委員会の一員として努めて参ります。

《都市環境課》

続きまして、都市環境課所管の業務についてであります。

まず建設関係についてですが、今年度予定していた新設改良工事・道路維持工事のうち5件につきましては、9月発生の台風13号により被災した、細田堰脇町道の災害復旧申請事務に時間を要したため、発注を1月中に行う予定です。

なお、細田堰脇町道の災害復旧事業につきましては、12月4日に

国の災害査定を受け、金額決定がされましたので、来年度の工事発注に向け準備を進めて参ります。

次に、環境関係についてですが、イノシシやアライグマといった有害鳥獣が、餌を求め人里まで生息域を拡大したことにより、農作物への被害や有害鳥獣の捕獲数が増加しています。

引き続き住民生活の安全や農作物を守るためにも、頻繁に出没する場所へ箱わなを設置するなど、駆除対策を行って参ります。

また、町内において様々なマナーを遵守し、迷惑行為のない、住みやすい生活環境を構築するため、新たに「一宮町迷惑防止条例」を制定したく、今議会に上程させていただきますので、ご審議の程よろしくお願いいたします。

次に、都市整備関係ですが、ストックマネジメント計画に基づく国庫補助事業を活用した長期大規模改修事業の4年目を迎えた中央ポンプ場につきましては、千葉県下水道公社との委託協定に基づく、建築の耐震耐津波補強実施設計業務、5号ポンプ長寿命化工事、中央ポンプ場耐水化工事を今年度事業として進めております。その他町発注の、公共下水道台帳デジタルデータ作成、第2期雨水全体計画策定の各種業務は来年3月の完了予定となっております。

今後も町民の更なる安心安全な生活に資する中央ポンプ場施設の機能確保を図って参ります。

《会計課》

続きまして、会計課所管の業務についてであります。

10月から各種証明書の交付手数料や施設使用料などの支払いについて、クレジットカードや電子マネーによるキャッシュレス決済を導入しました。

なお、町税の納付については、スマホ決済アプリでQRコードを読み込むことで簡単に納付できますのでご活用ください。

引き続き、町民の利便性向上や公金収納事務の効率化に努めて参ります。

《教育課》

続きまして、教育課所管の業務についてであります。

まず、学校教育関係についてです。

小中学校の行事といたしまして、東浪見小学校は10月、一宮小学校は11月に創立150周年記念事業を実施いたしました。東浪見小学校では同校卒業生である千葉大学医学部付属病院でご活躍され、地域医療

しきのきよし

教育学の特任准教授でもあります鋪野紀好先生を講師としてお招きし、記念講演会を行いました。一宮小学校の記念集会では、6年生が「一宮町、一宮小学校の歴史」の研究発表を、5年生が平成2年に一宮町誕生100周年記念として作られた「まちの歌」を披露するなど各学校がそれぞれ趣向を凝らした記念事業を展開いたしました。

また、中学校では10月に「やまゆり祭」が開催されました。合唱コンクールでは各学年が練習の成果を十分に発揮するとともに、吹奏楽部の素晴らしい演奏も披露されました。

続きまして、物価高騰対策についてです。令和4年度からの継続事業といたしまして、「給食食材物価高騰対策支援」を実施しております。令和4年度は1食あたり30円の補助でしたが、物価高騰が続いていることから、令和5年度には補助額を引き上げ、50円の補助とすることで、安定した学校給食の提供に取り組んでおります。

引き続き、児童生徒が安心して学習に取り組める環境作りを進めて参ります。

次に社会教育関係です。まず秋の恒例行事、総合文化祭の関係です。10月29日の芸能音楽祭では、新たにフラダンスなども加わり、去年より出演団体が増えて、観客と合わせて約260人が、歌や踊り、吹奏楽の演奏を楽しみました。また11月4日、5日の文化祭では絵画や陶芸、写真、工芸、書道、手芸、歴史や自然関係など様々な展示を行い、2日間で約600人が来場しました。今年は茶道の実演や水墨画の体験などもあり、芸術文化に触れる機会となりました。

続いて千葉県誕生150周年事業の関係です。11月25日に「加納久朗の描いた世界」と題して、中央公民館を会場にシンポジウムを開催いたしました。住宅公団総裁や県知事など、多岐にわたる業績を紹介

し、現在の加納家ご当主・加納久昭氏も来賓としてお招きし、50人にご参加いただきました。

次に成人のつどいについてですが、令和6年1月7日に、20歳を迎える方を対象として、「20歳の祝典」と題して、GSSセンターで式典を開催する予定です。

続いて町史編さん事業についてです。現在、各分野の専門知識を有する編さん委員が町内外の調査を進めております。10月15日には第2回目の編さん会議を開催し、3月2日には、町史編さん講座を予定しております。

最後に、中央公民館の整備についてです。これまでに利用者アンケートや聞き取り調査などを行い、町民の皆様のご意見、ご要望を集めております。

また、10月25日に開催しました議員説明会でのご意見を受け、検討委員会の設置に向け準備を進めているところです。

中央公民館は、耐震不足や空調設備の故障などで、利用者の皆様にご不便をおかけしております。皆様のご意見やご要望を踏まえた上で、よりよい施設になるよう尽力して参ります。

終わりに、この定例会には、承認1件、認定5件、条例案2件、協定の一部変更について1件、和解及び損害賠償について1件、補正予算案3件、同意案1件を提案しましたので、宜しくご審議下さるようお願いいたします。

以上で行政報告を終わります。